

小柴貯油施設跡地での工事事故について（第三報）

現在、救助活動の早急な再開に向け、作業員が転落したと推測される貯油タンク内に溜まっている水（濁った雨水等（推定 約 10,000 m<sup>3</sup>））の排水作業と併せて崩落危険のある残存タンク上部の固定作業の検討を進めています。

昨日は排水ポンプを2台稼働し、本日は3台加えて、計5台で排水し、28日（金）午前に排水が完了する見込みです。

【現在までの対応と今後の予定】

8月26日（水）

- 14:00 排水作業に伴う二次災害の防止策対応完了  
排水ポンプ現地着（揚程 35m、能力 1.5m<sup>3</sup>/min）  
搬入路土工事、敷鉄板設置、ポンプ据え付け箇所整備等
- 18:00 夜間作業対策（投光器の設置等）
- 18:30 搬出入路の整備完了  
排水ポンプ設置開始、発電機設置完了（3台）
- 21:19 1台目ポンプ排水開始
- 23:00 2台目ポンプ排水開始

8月27日（木）

- 8:00 追加排水ポンプ増設作業開始
- 11:00 3台目ポンプ排水開始  
4台目、5台目ポンプの増設にむけて作業中

【現地 案内図等】

裏面のとおり

お問合せ先

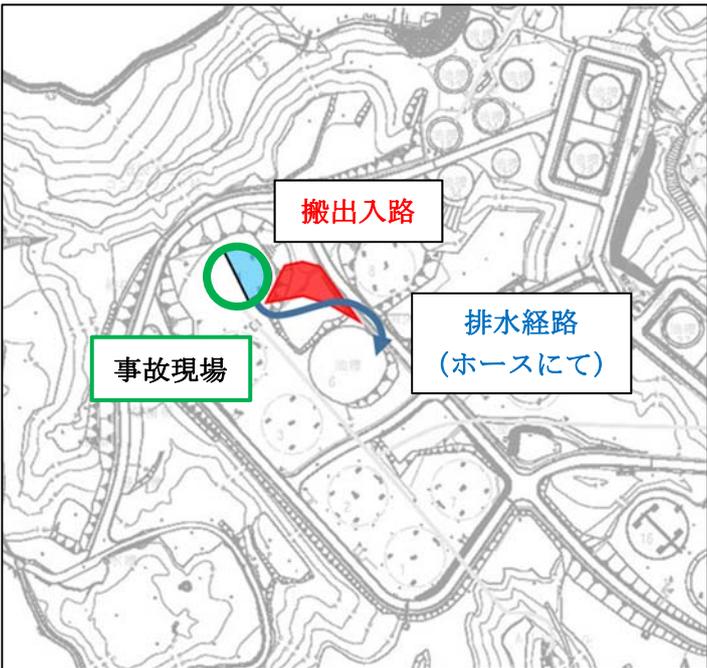
環境創造局下水道施設整備課長 石井 智博 Tel 045-671-2815

裏面有り

案内図



作業状況図



現地写真

